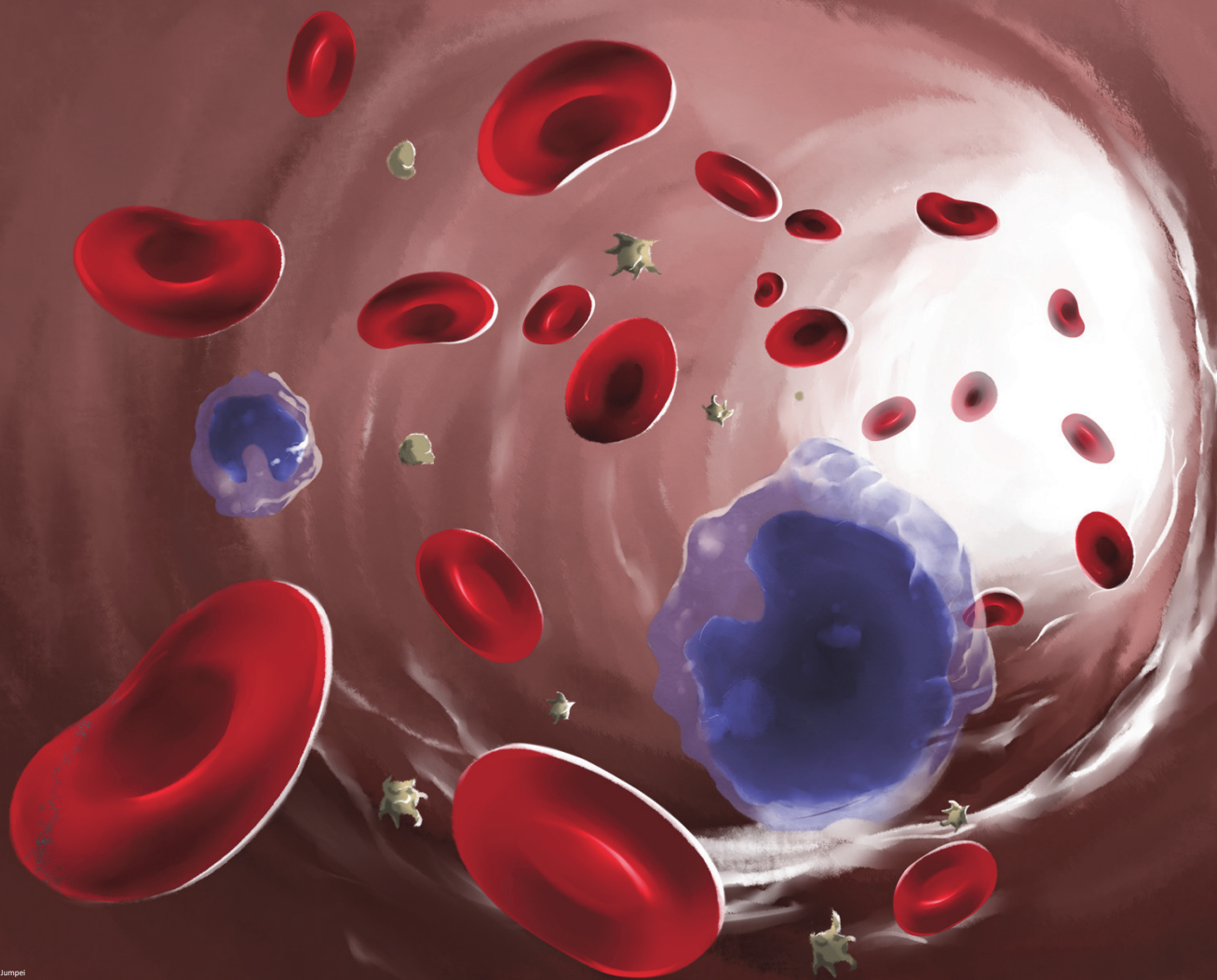


第19回 Pharmaco-Hematology シンポジウム

- シンポジウム1 「新規動物モデル: AMEDナショナルバイオリソースプロジェクトからの提案」
三谷 昌平 東京女子医科大学 医学部第二生理学教室 「線虫をモデル生物として用いた体系的なゲノム機能解析」
成瀬 清 国立基礎生物学研究所 バイオリソース研究室 「モデル動物としてのメダカとメダカバイオリソースプロジェクト」
萩野 肇 広島大学 両生類研究センター 「四肢動物モデルとしてのネッタイツメガエルと発生進化研究への応用」
バイオリソースの紹介と生物展示を行います。
- 特別講演1 宮川 義隆 埼玉医科大学病院 総合診療内科 「白熱！医師主導治験」
- 特別講演2 落谷 孝広 国立がんセンター研究所／東京医科大学 「血液一滴でわかる疾患の早期発見：開発現状と実用化への課題」
- シンポジウム2 「こんなに変わる！未来医療への持続的展開」
梅津 光生 東京女子医科大学・早稲田大学共同大学院 「First In Humanを2回経験したバイオエンジニア」
岩崎 清隆 東京女子医科大学・早稲田大学共同大学院 「未来医療を創る医工学研究の推進」
伊関 洋 東京女子医科大学・早稲田大学共同大学院 「医・理工・薬融合ー先端工学外科への展開と光線力学療法の医師主導治験の経験ー」

2018年8月10・11日 早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館

私達に迫るパラダイムシフト



By Jumpei



公益財団法人 加藤記念バイオサイエンス振興財団
Kato Memorial Bioscience Foundation



国立研究開発法人
日本医療研究開発機構

主催：公益社団法人 日本薬学会 生物系薬学会
後援：国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 AMED
：早稲田大学 教育・総合科学学術院
：早稲田大学 理工学術院
助成：公益財団法人 加藤記念バイオサイエンス振興財団

実行委員長：加藤尚志 | 早稲田大学
事務局長：佐藤圭 | 早稲田大学